

事務事業マネジメントシート
(兼) 予算編成資料・実施計画資料

事務事業名	《H24新規》高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種事業		所属部局	保健福祉部		単位番号	2012-900035				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	健康増進課		課長名	櫻田 正文				
			所属担当			担当者名	名執 真喜				
基本政策	基本計画	IV	快速で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目
政策	計画	18	健康づくりの推進	事業区分	01	一般	04	01	02	020	10
施策	体系	31	保健・医療の推進		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> その他の事業					
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度)		法令根拠								
事務事業の概要	事業の内容: 期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 肺炎球菌ワクチン接種は任意接種であり、高齢者の肺炎の原因となる病原体の中で最も頻度の高い「肺炎球菌」による肺炎予防のワクチンであり、感染予防・重症化予防等のまん延を予防するためワクチン接種を助成し、市民の健康増進に寄与することを目的とする。市内在住の80歳以上の高齢者を対象に肺炎球菌ワクチン接種の促進を図るため、1回当たり接種費用をおおむね8,000円～8,400円かかるため、生涯1回の1/2の4,000円を助成する。尚、台帳整備が必要である。			事業費の主な内訳 (24年度 決算見込)							
				項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)				
				扶助費	600						
					計		600				

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	24年度活動実績	25年度活動予定	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
	予防接種当日市内在住の80歳以上の高齢者で申請があった者に対し4,000円の助成を行った。助成金については生涯1回だが事前申請に助成内容は24年度と変わらないが、PR方法を検討していくことが必要。			名称	単位
				ア:80歳以上の高齢者	人
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	市内在住(住民登録・外国人登録をしている)80歳以上の高齢者(参考H24.4.1 5207人)		⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
				名称	単位
				ア:80歳以上の高齢者	人
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	肺炎球菌ワクチンを接種することにより、感染及び重症化を防ぐ		⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
				名称	単位
				ア:接種者数	人
				イ:接種率	%
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	市民の健康保持・医療費の抑制		⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
				名称	単位
				ア:接種者の離間率	%

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終	年度
				(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(次年度計画・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)	
		国庫支出金	千円								
		県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		一般財源	千円		600	2,080	2,080	2,080			
		事業費計(A)	千円	0	600	2,080	2,080	2,080	0		0
	人件費	正規職員従事人数	人		4	4	4	4			
		延べ業務時間	時間		12	24	24	24			
		人件費計(B)	千円	0	48	95	95	95	0		0
		(A)+(B)	千円	0	648	2,175	2,175	2,175	0		0
	活動指標	ア	人		5,207.0	5,207.0					
	対象指標	ア	人		5,207.0	5,207.0					
	成果指標	ア	人		150.0	520.0					
		イ	%		2.8	9.9					
	上位成果指標	ア	%								

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	80歳以上の高齢者や肺炎球菌による重篤疾患による離間する危険が高い。最近インフルエンザに関する意識の高まりとともに本ワクチンの認識が急速に高まっている。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	肺炎の死亡率・肺炎の疾病でも、最も占めているのが、80歳以上であることから予防接種への必要性が高まり、接種数も増えていくのではないかと予測している。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	平成21年12月・平成22年6月議会にて助成への検討要望が寄せられている。また市民・医療機関よりも要望がある。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	平成24年度からおこなった事業のため
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	

事務事業名	＜H24新規＞高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種事業	所属部	保健福祉部	所属課	健康増進課
-------	--------------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 肺炎による死亡率が全国不動の4位を「占めている。また、肺炎の最も多い原因菌が肺炎球菌であるため高齢者への肺炎球菌ワクチン接種することにより死亡率の抑制効果を上げるため
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 健康保持及び医療費を抑制するために、任意接種であるが、市で助成し死亡原因の肺炎を抑制するため 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 今後の接種率により、接種対象者の見直しも必要
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 肺炎に対する費用対効果があらわれたとしても、平均寿命が延びると他の疾病にかかる本来の意味での医療費の減少につながるかどうかであるが、健康管理の向上は期待できる。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について あくまでも接種を希望するものに対しての助成事業なので、接種を勧めることは出来ないが周知の方法を検討する必要があるのではないか。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 対象者への個別通知を行わないので、広報・ホームページのみでの周知のため助成事業を知らない人も多いのではないか。	(5) 事務事業優先度評価結果																					
	成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																					